

トピックス

インフルエンザウイルスの検出状況

B 型インフルエンザウイルス検出される (平成 15 年 1 月 29 日現在)

名古屋市内の病院を受診された 2 歳の男児から B 型インフルエンザウイルスが県衛生研究所において平成 15 年 1 月 22 日に検出されました。その抗原性は今冬 (2002 / 2003 シーズン) のワクチン株と類似しており、昨冬 (2001 / 2002 シーズン) に大きな流行を起こしたビクトリア系統でした。

また、平成 15 年 1 月 29 日現在、感染症発生動向調査の目的で医療機関等から県衛生研究所に搬入された 90 検体から A 香港型インフルエンザウイルス 49 株が検出されています。小中学校等の集団発生については、豊橋、豊田両中核市を含む県内全域 (名古屋市は除く) の 7 施設から 67 検体が搬入され 27 株の A 香港型インフルエンザウイルス株が検出されています。抗原性はすべて今冬 (2002 / 2003 シーズン) のワクチン株と類似していました。

以上のインフルエンザウイルス検出状況から今冬の流行は A 香港型が主流を占めていましたが、B 型が検出されたことにより A 香港型と B 型の混合流行となることも予想されるので注意が必要です。

インフルエンザウイルス検出状況

発生動向調査	11月	12月	1月	合計
検体数	4	33	53	90
A香港型	1株	23株	25株	49株
B型			1株	1株

集団発生	1月
検体数	67
A香港型	27株



流行状況

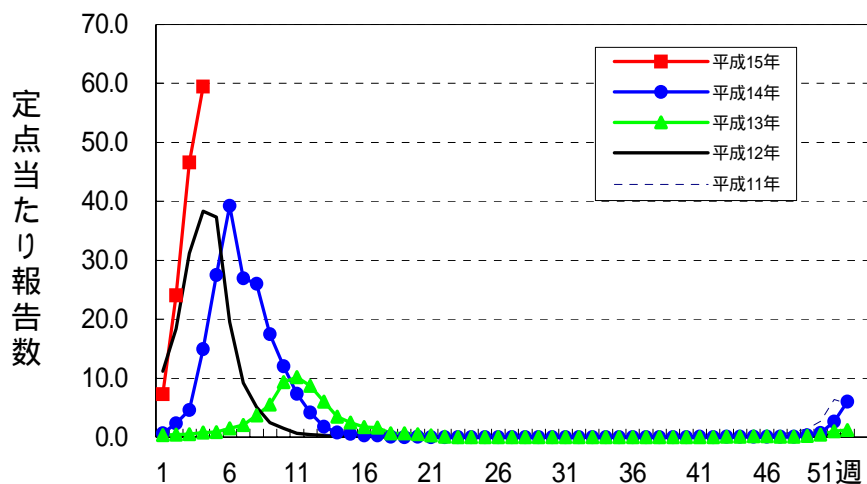
インフルエンザ

定点当たりの報告数は 59.6（前週 46.6）と**更に増加**しており今後も注意が必要です。

インフルエンザの予防にはワクチンの接種が有効です。一般に、ワクチンを接種しておくこと、たとえインフルエンザを発症しても、軽症で経過することが期待できます。ただし、ワクチンの十分な効果を得るためには早期のワクチン接種が大切です。

また、早期に抗インフルエンザウイルス薬を使用することによって多くの場合治療可能ですので、もし、インフルエンザを発病したことが疑われる場合（具体的には突然の上気道炎症状、38 を越える高熱、全身倦怠感等の全身症状等）には、すぐに医療機関を受診されることをお勧めします。

インフルエンザ



感染症についての説明及びグラフ総覧については、
愛知県衛生研究所のホームページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>)

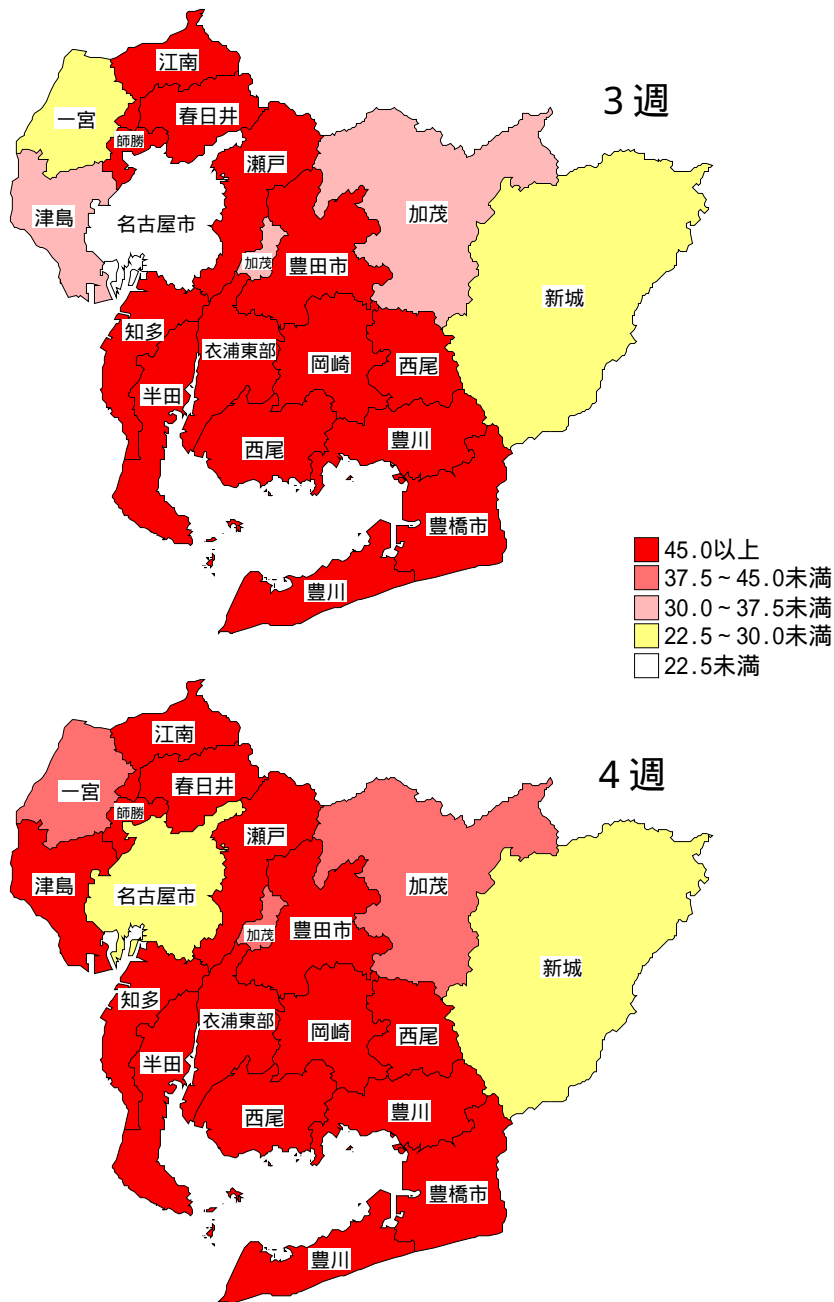
厚生労働省インフルエンザ対策キャンペーンホームページ

インフルエンザQ & A、キャンペーンポスターなどがダウンロードできます。

<http://influenza-mhlw.sfc.wide.ad.jp/>



インフルエンザの保健所別報告数の推移（名古屋市含む）



	3週	定点 当たり	4週	定点 当たり		3週	定点 当たり	4週	定点 当たり
名古屋市	1491	21.30	2055	29.36	岡崎	779	70.82	1301	118.27
瀬戸	501	55.67	481	53.44	衣浦東部	1306	118.73	1389	126.27
津島	258	36.86	356	50.86	西尾	226	45.20	337	67.40
師勝	251	62.75	343	85.75	豊田市	616	77.00	625	78.13
一宮	412	25.75	698	43.63	加茂	94	31.33	116	38.67
春日井	844	93.78	972	108.00	豊橋市	472	59.00	620	77.50
江南	300	50.00	350	58.33	豊川	407	45.22	654	72.67
半田	475	79.17	442	73.67	新城	45	22.50	53	26.50
知多	421	60.14	564	80.57					

は今週警報が発生している保健所です。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによるインフルエンザの流行発生警報の開始基準値は定点当たり 30 人、継続基準値は 10 人です。警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

病原性大腸菌 O1 4 歳男、4 歳女、7 歳男、32 歳男
インフルエンザ増加中

(尾西市 城後小児科)

インフルエンザ 44 名中 37 名 A 型、7 名 B 型
予防接種後、罹患者 4 名

(一宮市 後藤小児科医院)

インフルエンザ 63 人と急増

A 型 57 人、B 型 5 人、不明 1 人 (症状から判断)

うちワクチン接種済みの人 (1 回接種 3 人、2 回接種 11 人)

(一宮市 あさのこどもクリニック)

3 歳 B 型インフルエンザ 1 例、他は全て A 型

(一宮市 平谷小児科)

すべて A 型インフルエンザ

(一宮市 医療法人かすがい内科)

インフルエンザが学童に集中しております。

(稲沢市 医療法人野村整形外科)

胃腸症状を伴うインフルエンザ A 型がふえてきました。(腹痛)

40 代前半までの大人の罹患が目立ちます。

(犬山市 武内医院)

インフルエンザ流行しています (A 型 85 名、B 型 1 名)。一部二峰性の発熱が認められる患児もあります。中耳炎の合併は 3 名程ありました。

再び、嘔吐を伴う感染性胃腸炎も増加していますが、多くは軽症に経過しています。

溶連菌感染症 3 名ありました。

(江南市 みやぐちこどもクリニック)

インフルエンザほとんど A 型 105 例 (ワクチン接種者 19 例)

B 型インフルエンザ 2 例あり。(兄弟例です)

(岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック)

8 歳男、12 歳男 マイコプラズマ感染症

9 歳女 マイコプラズマ肺炎

インフルエンザワクチン接種者でインフルエンザ罹患者が数名ありました。

(春日町 丹羽医院)

全て A 型インフルエンザ

(師勝町 田中クリニック)

尾張東部地区

A型インフルエンザは先週より増加はしていません。

47例中4例はワクチン接種済です。

マイコプラズマ感染症もあり肺炎2例(2歳男、3歳男)あります。

(瀬戸市 津田こどもクリニック)

インフルエンザB 4歳男

(瀬戸市 公立陶生病院)

インフルエンザ今週は少し減少傾向のようです(まだA型ばかりです)。

マイコプラズマ感染症が今週も何例かみられております。

その他水痘散発

(尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院)

インフルエンザ 35例 全てA型です。

その内 23例はワクチン接種済みです。症状は軽症でした。

(春日井市 朝宮こどもクリニック)

インフルエンザが今週も多いですが、溶連菌感染症も2名みられました。

水痘も1歳男ありました。

(春日井市 かちがわ北病院)

インフルエンザA流行中 比較的早く解熱する。

ワクチン施行者は軽症な印象 インフルエンザBは3名

(小牧市 小牧市民病院)

インフルエンザの流行が続いています。

(小牧市 志水こどもクリニック)

インフルエンザA型のみ。

(小牧市 医療法人心正会鈴木小児科)

インフルエンザA型 18名 その内 15歳男予防接種2回接種者

(半田市 医療法人林医院)

インフルエンザB型 47歳女、他27名全てA型です。

(南知多町 医療法人大岩医院)

インフルエンザ200名 その内1名B型

(美浜町 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院)

RSウイルス 1歳女

(東海市 東海市民病院)

ロタ陽性の腸炎の増加

(東海市 小児科ハヤカワ医院)

B型のインフルエンザが1名でした。

(大府市 まえはらこどもクリニック)

西三河地区

病原大腸菌06 1歳女

ロタウイルス抗原 1歳女

(豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック)

ロタウイルスによる脱水で入院

ロタウイルス下痢

インフルエンザ A30 人（ワクチン施行例 3 人）

（豊田市 医療法人やふそ小児科）

3 歳女 サルモネラ 09 群

11 ヲ月女 ロタウイルス（+）

（岡崎市 医療法人深田小児科）

1 歳男 2 名、8 歳女 病原性大腸菌 018

4 歳男 病原性大腸菌 044

4 ヲ月男 ロタウイルス（+）

（岡崎市 花田こどもクリニック）

12 歳女 病原性大腸菌 018 VT（-）

（岡崎市 にいのみ小児科）

インフルエンザ A 型 210 名、B 型 9 名（内ワクチン接種者 15% 位）

（岡崎市 医療法人川島小児科水野医院）

今週は日曜当直があったのでインフルエンザの例数が増えました。全 170 例中 A（+）が 165 例（単独発症例無し）、B（+）が 2 例、AB 同時（+）が 3 例でした。初回（-）でも翌日或いは翌々日に（+）になったものが 10 例余ありました。

（岡崎市 粟屋医院）

A 型インフルエンザ 49 名（12 名家族内発症、1 名ワクチン 1 回接種済）

47 名インフル AB クイック A（+）、2 名臨床診断のみ

B 型インフルエンザ 1 名（家族内発症） インフル AB クイック B（+）

（岡崎市 永坂内科医院）

インフルエンザ迅速キットで確認 A 型 82 名、B 型 0 名

（岡崎市 村山医院）

インフルエンザ引き続き流行中

ロタウイルス感染症が続いています。

（碧南市 永井小児クリニック）

インフルエンザ A、B 共（+）1 例、他はすべて A 型

（刈谷市 田和小児科医院）

70 歳女 インフルエンザワクチン接種（+） キャピリア Flu A、B にて A（+）

（安城市 医療法人鳥居医院）

インフルエンザ 13 名 うち 9 名はインフル AB で A（+）で確定し、他の 4 名はクイック法で確定した家族。高学年、成人に増えてきました。

（西尾市 やすい小児科）

インフルエンザ A 型 101 人、B 型 2 人、予防接種済み 9 人

（西尾市 山岸クリニック）

インフルエンザ A 型が大流行中です。

（三好町 三好町民病院）

東三河地区

インフルエンザ A 型で熱性ケイレンあり。3 歳女・2 歳男・1 歳女（ワクチン未接種）、5 歳男・1 歳男（ワクチン 2 回接種）

（豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科）

B 型インフルエンザ 2 名

A 型インフルエンザの子はワクチン接種者も散見

（蒲郡市 蒲郡市民病院）

インフルエンザがつづいています。今のところ、重症例なし。

水痘は、渥美町、田原町で見られます。

（田原町 かわせ小児科）

1～3 類感染症の発生状況（愛知県）

発生報告なし

全数把握の 4 類感染症の発生状況（愛知県）

急性ウイルス性肝炎 2 例（A 型）

第1・2週(14年12月30日～15年1月12日)の4類感染症 (全国)

インフルエンザの定点当たり報告数は急速に増加して19.0となり、過去5年間の同時期に比べやや多い。全都道府県別で3.0を超えて流行しており、19都道府県で20を超えている。特に佐賀県(49.6)、沖縄県(49.4)、山口県(44.5)、大分県(43.7)、熊本県(40.8)からの報告が多い。水痘の定点当たり報告数は大きく増加し、過去5年間の同時期に比べやや多くなった。都道府県別では沖縄県(5.5)、宮崎県(5.4)、静岡県(5.3)、和歌山県(5.2)の4県が5.0を超えたのを始めとして、多くの県で増加した。咽頭結膜熱の定点当たり報告数も、過去5年間の同時期に比べやや多い。急性出血性結膜炎の定点当たり報告数は0.05と少ないが、過去5年間の同時期と比べてやや多くなっている。他の疾患の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比べて多くなってはいない。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(0.86)と感染性胃腸炎(6.54)の報告数は第1週より増加したが、2002年第52週よりは減少している。前者は福井県(2.1)、宮城県(2.0)からの報告が多く、後者は宮城県(14.8)、三重県(13.6)、石川県(11.1)、宮崎県(10.9)から二桁の報告がある。風疹と麻疹(成人麻疹を除く)の定点当たり総報告数は、それぞれ0.01と0.04と少ないが、依然として前者では岡山県(0.2)からの報告が多く、後者では宮崎県(0.5)と福島県(0.4)で約3割を占めている。マイコプラズマ肺炎(0.19)の定点当たり報告数は昨年未並であるが、秋田県(1.1)、岡山県(1.0)からの報告が多い。

(Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター - 感染症情報室提供)

詳細は感染症情報センター - のホ - ムペ - ジ (<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>) の感染症発生動向調査週報をご覧ください。

愛知県感染症情報

2003年第4週 (平成15年1月20日～1月26日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	11,356	7	157	1,021	405	11	21	101	0	1	3	3	80	2	15	0	0	0	0	0	
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	9,301	7	109	641	349	9	15	84	0	1	2	2	57	1	11	0	0	0	0	0	
名古屋 名古屋市	70	70	11	14	1	2,055		48	380	56	2	6	17		1	1	23	1	4							
尾張東部 瀬戸	9	9	2	3	1	481	3	8	34	18			2	1			4									
海部 津島	7	7	2	2	1	356		1	52	8			2				1									
尾張中部 師勝	4	4	1	1		343		1	37	3			2													
尾張西部 一宮	16	12	3	4	1	698		7	78	38	3		11		1		4									
尾張北部 春日井	9	9	2	3	1	972		6	30	24			6				6		2							
	江南	6	6	1	2	350		5	52	15	1	1	1				3		2							
知多半島 半田	6	6	1	2	1	442	1	4	19	12	2	1	8				4		2							
	知多	7	7	2	2	564		8	56	28			7				1									
西三河南部 岡崎	11	7	2	2	1	1,301		12	2	49	2	2	11				7									
	衣浦東部	11	11	2	4	1,389	1	12	60	35		5	15				7		2							
	西尾	5	5	1	2	337		7	29	10		2	4				10									
西三河北部 豊田市	8	8	2	3	1	625	2	6	35	26			5		1	1	5									
	加茂	3	3		1	116		2	14	5			2				2									
東三河南部 豊橋市	8	8	2	4	1	620		22	77	37		3	6						3							
	豊川	9	8	1	2	654		8	66	40	1	1	2			1	2	1								
東三河北部 新城	2	2			1	53				1							1									

*平成15年1月より岡崎保健所管内の額田郡(2定点)の報告については、西尾保健所報告となりました。

愛知県感染症情報

2003年第1週～第4週(平成14年12月30日～平成15年1月26日)(累計)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	26,243	32	459	3,073	1,741	61	118	376	3	1	11	9	351	11	41	0	0	3	5	0	0
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	21,538	26	326	2,080	1,492	52	102	313	0	1	10	6	284	10	28	0	0	3	5	0	0
名古屋 名古屋市	70	70	11	14	1	4,705	6	133	993	249	9	16	63	3	1	3	67	1	13							
尾張東部 瀬戸	9	9	2	3	1	1,629	12	25	99	65	1		15		1		33									
海部 津島	7	7	2	2	1	724		7	126	66	2	5	15				5		1							
尾張中部 師勝	4	4	1	1		786		1	138	9		2	4		3		1		1							
尾張西部 一宮	16	12	3	4	1	1,362		26	232	135	11	10	34		1		17	1	1							
尾張北部 春日井	9	9	2	3	1	2,407	3	30	118	63	7	5	23			2	1	29		5						
	江南	6	6	1	2	808		10	207	88	3	6	17					13		4						
知多半島 半田	6	6	1	2	1	1,297	3	7	70	46	4	1	25				1	32		3				1		
	知多	7	7	2	2	1,204	2	18	136	100	2		17					4		1						
西三河南部 岡崎	11	7	2	2	1	2,437		35	14	240	4	13	35					44	1	2						
	衣浦東部	11	11	2	4	3,362	2	42	170	171	1	17	38					39		2			2	1		
	西尾	5	5	1	2	649		32	132	82	2	16	17					16		1			1			
西三河北部 豊田市	8	8	2	3	1	1,612	4	15	90	118	1	4	18			2	3	33	7	1				1		
	加茂	3	3		1	316		10	48	35	2		7					13								
東三河南部 豊橋市	8	8	2	4	1	1,427		45	255	115	7	20	32							6				2		
	豊川	9	8	1	2	1,353		22	245	152	5	3	13			1	1	2	1							
東三河北部 新城	2	2			1	165		1		7			3					3								

*平成15年1月より岡崎保健所管内の額田郡(2定点)の報告については、西尾保健所報告となりました。

